

涼味万点！奥森吉の秘境

「太平洋・小又峡」

家族で楽しめる太平洋の湖上遊覧と小又峡の散策

県の名勝及び天然記念物に指定されている小又峡は、森吉山の東麓、ノロ川原生林に源を発する峡谷です。大小100を超える滝と深淵などからなり、昭和43年には一帯が森吉山県立自然公園に指定されています。小又峡の全長は約6kmあり、その内1.8kmにわたって遊歩道が整備され、家族連れなどでも気軽に散策が楽しめます。小又峡へは、太平洋の遊覧船でわたります。

太平洋は昭和28年、森吉ダム completionによってできた人造湖。大小13の溪流が注ぎ、コイやイワナ、ナマズなどが生息し、シーズンには多くの釣り客でにぎわいます。

遊覧船は11月3日まで運行されます。小又峡はこれから秋にかけて本格的なシーズンを迎えます。

【お問合せ】
 ■市商工観光課 ☎62,6639
 ■森吉山荘 ☎76,2334



▲タチギボウシ



▲千畳敷 栈橋から10分ほどでここに到着。文字通り千畳ほどもある広い岩盤の河床を渡ります。



▲三階滝 その名のとおり三段に流れ落ちる滝。ここまでは軽装で行き着くことができます。



▲淀みにできた自然の芸術作品「流紋」



▼化ノ堰 岩盤を流水が侵食してできた自然の水路。水量の豊かさがわかります。



▶穴滝 この滝は、二つの罅※おうちが底でつながっているといわれます。穴に木片などを投げ込んで下の滝壺から出てこないため、水の流れがわからない不思議な滝とされています。



▲三角滝 滝から張り出した三角形の岩がその名の由来といわれています。



▲ダイヤモンドソウ

※罅穴＝河床の窪みなどに入った石が渦で回転し大きく掘り上げてできた穴

1.8km 片道約40分

